

交通工学研究会 行 Fax: 03-6410-8718

参加申込書

第102/103回交通工学講習会(大阪/東京)

【参加会場】

・参加を希望する会場の方に○印を入れてください。

<input type="checkbox"/>	第102回交通工学講習会(大阪) 大阪会場(2019年6月14日(金):建設交流館 グリーンホール)
<input type="checkbox"/>	第103回交通工学講習会(東京) 東京会場(2019年6月26日(水):科学技術館 サイエンスホール)

【連絡先情報】

・代表者様(申込・取りまとめご担当者)の情報を入力してください。

・事務局からお送りする郵送物の宛先、お知らせや確認をする際の連絡先となります。

勤務先名称 (個人申込の場合は空欄)	
住所	〒 -
申込・取りまとめ担当者	《氏名》 《所属部課名》 《電話番号》
請求書類の宛名指定等の希望	

【参加者情報】

・参加申込される方全員の情報を記入してください。

・申込・取りまとめご担当者様が参加される場合も、下記にお名前等の記入をしてください。

ヨミガナ 参加者氏名	参加者所属先部課名(個人でお申し込みの場合は空欄)	参加者会員区分
		正会員・特別会員 学生会員・非会員
		正会員・特別会員 学生会員・非会員
		正会員・特別会員 学生会員・非会員
		正会員・特別会員 学生会員・非会員
		正会員・特別会員 学生会員・非会員

これからの都市交通

～東京 2020 大会が創る未来へのレガシー～

2020 年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催まで 1 年余り、各方面で着々と準備が進められております。大会は首都圏広域など約 40 会場で早朝から深夜まで行われ、選手・競技役員、メディアなどの大会関係者はオリンピック大会では約 1.8 万人、パラリンピック大会では約 0.8 万人、観客はオリンピック大会では約 780 万人、パラリンピック大会では約 230 万人と想定されています(東京 2020 組織委員会 HP より)。関係者輸送と観客による移動の安全性と定時性の確保は大会そのものの成功に直結します。しかし、大会期間中においても物流などの都市活動を止めることは出来ず、両立が求められており、これらの課題を把握し、その解決策を提示していくことが重要であると考えられます。そこで、本講習会では、交通工学の観点から目指すべき大会関係者輸送や大会期間中の都市交通について、更には、2025 年大阪万博など、今後のイベント開催を視野に入れ、次世代へ継承するレガシーについて議論します。会員の方々をはじめ、多数の皆様方のご参加をお待ちしております。

■主 催：一般社団法人 交通工学研究会 <http://www.jste.or.jp/>

■開催日と会場：(9 時 30 分より受付開始)

第 102 回【大阪会場】日時：2019 年 6 月 14 日(金)

会場：建設交流館グリーンホール(大阪市西区立売堀 2-1-2)

第 103 回【東京会場】日時：2019 年 6 月 26 日(水)

会場：科学技術館サイエンスホール(千代田区北の丸公園 2-1)

■参加費：交通工学研究会 会員 9,720 円 学生会員 3,600 円 非会員 14,580 円(いずれも消費税含む)

■プログラム

1. 大会関係者輸送と都市活動の両立 — 諸方策を結集した交通・輸送管理 — 大会は交通繁忙期に開催され、選手村や競技会場等が広範囲に点在しています。一般交通の最小限の抑制下で関係者輸送の信頼性を確保するため、渋滞と事故の影響回避を目指し、関係車両を非渋滞の首都高速で一般車両と混在運行するべく検討中の方策を概説します。	赤羽 弘和 (千葉工業大学教授)	10:00～ 11:00
2. 東京 2020 大会を見据えた交通対策について 東京 2020 大会に向けた交通総量抑制や交通規制の準備等について、取り組んでいる内容や課題等について紹介します。	芳賀 政宣 (警察庁交通局 交通規制課)	11:00～ 12:00
休 憩		
3. 東京 2020 大会の開催と輸送 大会輸送の概要や事例を紹介するとともに、期間中の都市交通の状況等について説明します。	東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	13:15～ 14:15
4. スポーツ・ロジスティクスと物流 TDM 東京 2020 では、多くの選手や観客のための物資(競技用資機材、放送機材、販売商品、食料品など)の円滑な輸送のために、通常の物資輸送を抑制する物流 TDM が必要とされています。そこで、スポーツ・ロジスティクスと物流 TDM の概念を示し、レガシーとしての都市物流計画確立への期待を述べます。	苦瀬 博仁 (流通経済大学教授)	14:15～ 15:15
休 憩		
5. パネルディスカッション 交通工学の観点から東京 2020 大会成功のカギと東京 2020 大会が創る次世代へ継承するレガシーについて討論します。	学系の先生方、 組織委員会など 4 名程度	15:30～ 17:00

※講習タイトル及び講師は若干の変更がある場合もございますのでご了承ください。

★悪天候時の対応など、緊急の連絡は、当会 WEB ページ <http://www.jste.or.jp/> の新着情報欄にてお知らせいたします。

お申込方法

当会 WEB ページ経由 (<http://www.jste.or.jp/Event/index.html>) または、申込フォームから

(【第 102 回大阪】 <https://ux.nu/W2Wze> 【第 103 回東京】 <https://ux.nu/RJwfo>) アクセスし、

情報をご入力・送信下さい。右の QR コードからは、申込フォームの URL 一覧にアクセスできます。→

書面によるお申込みを希望の方は、当会 WEB ページより申込書をダウンロードし必要情報をご記入の上、FAX を送信下さい。



お申込後について

- お申し込みの確認後、見積書・請求書・納品書及び参加カード等書類をお送りしますので、お手元に到着後、ご確認・お支払手続きをお願いします。
- 開催日の 1 週間前になっても書類が届かない場合は事務局までご連絡ください。
- お申込後、参加申込の取り消しをする場合、または代理の方にお名前を変更される場合は、必ず事前に事務局にご連絡をお願いします。
- 当日ご欠席された方には、後日資料を送付させていただきます。連絡無くご欠席の場合、開催後日には参加申込の取り消しが出来ませんのでご注意ください。
- お申込後の各種お手続き方法等の詳細については、当会 WEB ページ (<http://www.jste.or.jp/Event/index.html>) でご確認をお願いします。

お申込・お問い合わせ

一般社団法人 交通工学研究会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-23 錦町 MK ビル 5 階 Tel 050-5507-7153 Fax 03-6410-8718